

2025年度 道路橋点検士補 検定試験のお知らせ

本試験は、一般財団法人橋梁調査会の「道路橋点検士補」資格登録を目指す方に対し、他の機関が実施した橋梁の維持管理に関する研修等を一定の成績で修了された方について橋梁調査会が実施する「道路橋点検士技術研修会」の修了者と同等と見なすための検定試験です。

- 1. 試験日 2026 年 3 月 1 4 日（土） 14：00～14：50 の 50 分
- 2. 試験地 東京会場：(一財)橋梁調査会 本部 4 階会議室（東京都文京区音羽 2-10-2）
大阪会場：大阪マセキビルディング（OMMビル） 2 階 206 会議室（大阪府大阪市中央区
大手前 1-7-31）

3. 受験要件

受験には、受験申込時点で以下の 2 つの要件を満足している必要があります。

- (1) 橋梁調査会が、「道路橋点検士技術研修会」と同等の内容であると認めた、下記講習・研修を修了し、試験に合格した者

以下の研修等につきましては、道路橋点検士技術研修会と同等と認められています。

研修等の名称	研修等の実施機関	要件
令和 4・5・6・7 年度 道路橋メンテナンス技術講習	建設コンサルタンツ協会	合格
令和 4・5・6・7 年度 道路構造物管理実務者研修 (橋梁初級Ⅰ)	国土交通省 北海道開発局 国土交通省 各地方整備局 内閣府沖縄総合事務局	学科、実技試験ともに 「十分理解している」

(2)「道路橋点検士技術研修会」の受講要件と同じ実務経験年数を満たしている者

〔参考〕道路橋点検士技術研修会受講要件

道路橋点検士補検定試験を受験するためには、表-1 に示すように、学歴に応じて所定の年数の橋梁に関する技術的な実務経験を有していることが必要です。ただし、表-2 に示す資格を保有している場合は、橋梁に関する技術的な実務経験年数は省略することができます。

表-1 学歴に応じた橋梁に関する技術的な実務経験年数

学 歴	橋梁に関する技術的な実務経験年数	
1. 大学院・大学	指定学科修了・卒業	実務経験 3 年以上
2. 高等専門学校（専攻科）	指定学科以外を修了・卒業	実務経験 5 年以上
3. 短期大学（専門学校を含む）	指定学科卒業	実務経験 5 年以上
4. 高等専門学校	指定学科以外を卒業	実務経験 7 年以上
5. 高等学校	指定学科卒業	実務経験 7 年以上
	指定学科以外を卒業	実務経験 9 年以上

注）指定学科とは、土木工学、農業土木学、鉱山土木学、都市工学、衛生工学、交通工学又は緑地・造園学に関する学科をいいます。土木工学の基本科目である構造力学、構造工学、橋梁工学等を履修していることが必要です。

※その他の学歴、学科に関して判断が難しい場合は事務局にお問合せ下さい。

表-2 橋梁に関する技術的な実務経験年数が不要となる資格

1. 技術士（総合技術監理部門、建設部門）
2. 土木鋼構造診断士＜（一社） 日本鋼構造協会＞
3. コンクリート診断士＜（公社） 日本コンクリート工学会＞
4. コンクリート構造診断士＜（公社）プレストレストコンクリート工学会＞
5. R C C M＜（一社） 建設コンサルタンツ協会＞ ※部門を問わず
6. 特別上級、上級、一級土木技術者＜（公社） 土木学会＞（鋼構造又はコンクリート構造の専門分野）
7. 一級土木施工管理技士

4. 試験内容

試験は 4 択式、20 問、50 分間で、以下の項目から出題します。

- ①道路橋の維持管理の心構え
- ②道路橋の維持管理に関する法令
- ③橋梁定期点検の考え方
- ④橋梁の基本構造
- ⑤橋梁の損傷
- ⑥点検の安全管理
- ⑦橋梁の設計施工
- ⑧計測機器・非破壊試験機器 等

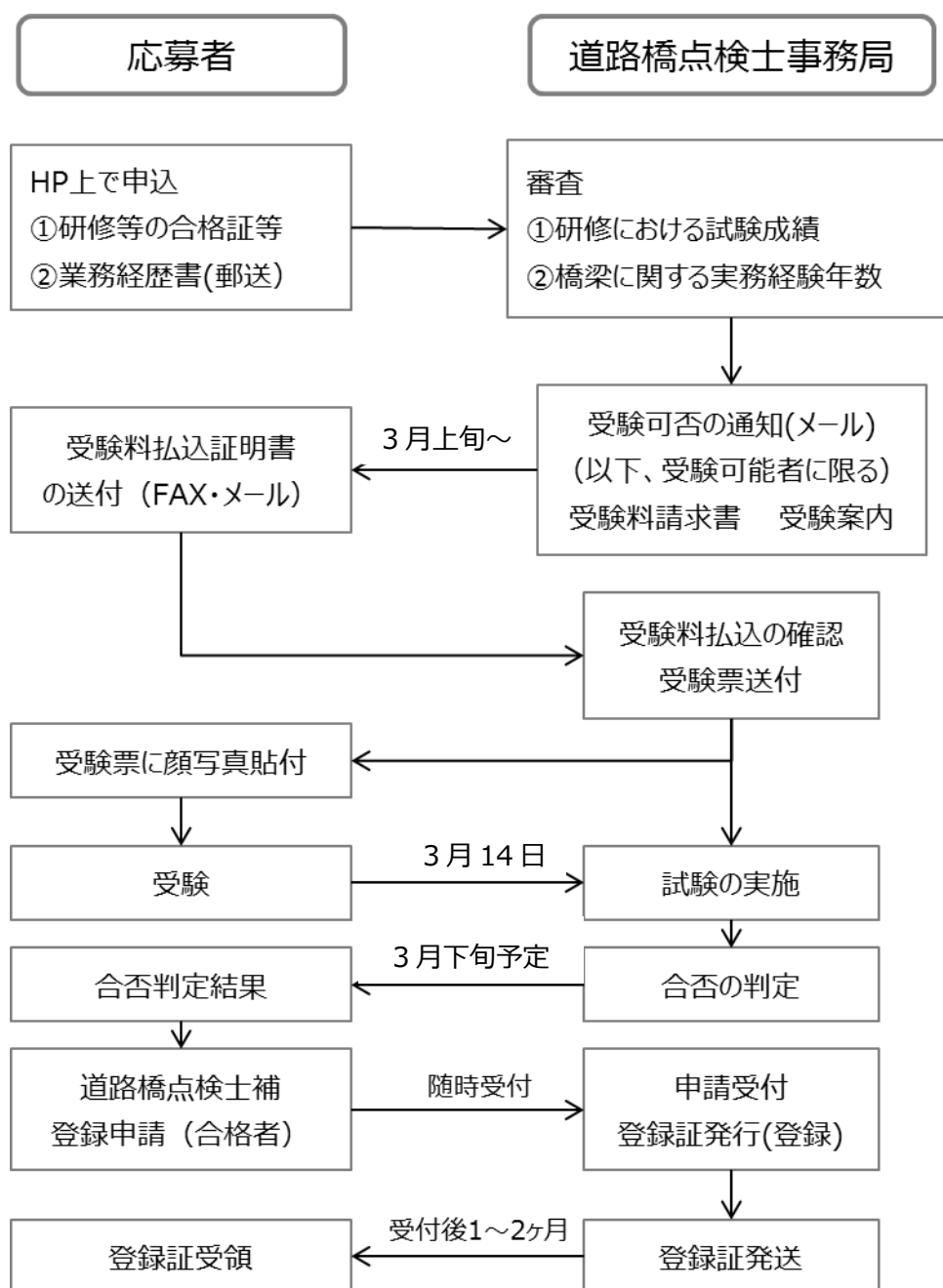
5. 受験申込方法

当調査会ホームページにおいてのみ受け付けます。

2026 年 2 月 2 日（月）9:00～2026 年 2 月 27 日（金）17:00

6. 受験料 11,000 円（消費税込み 受験可能者には E メールにて請求書を送付します）

7. 受験申込から資格登録までのながれ



※検定試験の合格者は道路橋点検士補の登録申請をして頂きます。申請方法は現行の登録制度と同じです。

登録の有効期間は、**3. 受講要件 (1) 記載の研修等を修了した年度の翌年度から4年間になります。**

8. お問い合わせ先 一般財団法人 橋梁調査会 道路橋点検士事務局 担当 三澤、藤田

〒112-0013 東京都文京区音羽 2-10-2 日本生命音羽ビル 8 階

03-5940-4800 kensyu@jbec.or.jp